

3階情報ライブラリーおすすめ図書

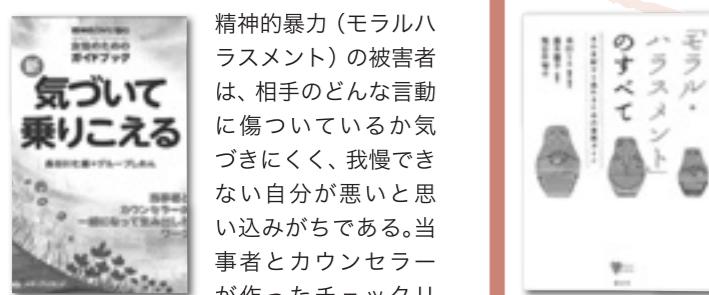
●図書貸出はお一人3冊2週間までです。貸出カードをおつくりします。

新気づいて乗りこえる

精神的DVに悩む女性のためのガイドブック

■長谷川七重+グループしおん

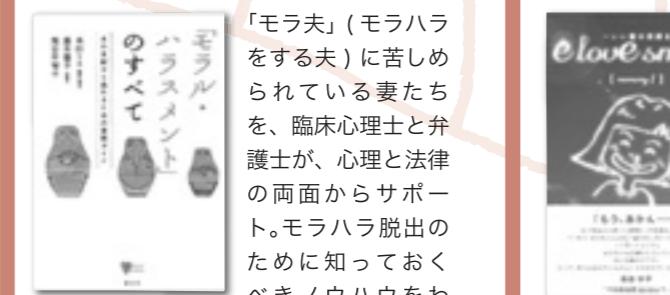
精神的暴力（モラルハラスメント）の被害者は、相手のどんな言動に傷ついているか気づきにくく、我慢できない自分が悪いと思い込みがちである。当事者とカウンセラーが作ったチェックリストで自分の心身の状態を知り、自分を取り戻すためのワークを多数紹介。



モラル・ハラスメントのすべて

■本田りえ・露木肇子・熊谷早智子

「モラ夫」（モラハラをする夫）に苦しめられている妻たちを、臨床心理士と弁護士が、心理と法律の両面からサポート。モラハラ脱出のために知っておくべきノウハウをわかりやすく解説した、モラハラ被害者にとって命綱となるような1冊。



e love smile

～いい愛の笑顔を～ memory.1

■島田妙子

著者自身が继母と実父から受けた虐待を赤裸々に綴った衝撃作。壮絶な虐待を受けながら、笑顔を失わなかつた一人の少女の物語。涙あり、笑いあり、たくましく生きる兄妹の姿を描いたノンフィクション。



シリーズ この言葉ってどんな意味?

第4回 職場でのセクシュアル・ハラスメント



宇治市宣伝大使
ちはや姫

職場でのセクシュアル・ハラスメント（セクハラ）には「対価型」、「環境型」があります。「対価型」は職場において、労働者の意に反する性的な言動が行われ、それを拒否したことで解雇・降格・減給などの不利益を受けること、例えば事務所内において事業主が労働者に対して性的な関係を要求したが、拒否されたため、その労働者を解雇すること、などがあげられます。「環境型」は性的な言動が行われることで職場の環境が不快なものとなったため、労働者の能力の発揮に大きな悪影響を生ずること、例えば事務所内にヌードポスターを掲示しているため、その労働者が苦痛に感じて業務ができないこと、などです。

ここでいう「労働者」とは、社員、パートタイム労働者、契約社員など、事業主が雇用する全ての労働者をいい、派遣労働者については派遣元でも派遣先でもセクハラ対策の対象となります。

セクハラを受けた時は、受け流しているだけでは状況は改善されません。はっきりと拒絶の意思を相手に示し、その行為が、セクハラだということを相手に伝えましょう。また、自分で解決しようとするのではなく、会社の相談窓口担当者や信頼できる上司に相談しましょう。会社で対応してもらえない場合や社外で相談したいときは、都道府県労働局雇用均等室に相談窓口があります。

京都労働局雇用均等室 **075-241-0504**

受付時間 8時半～17時15分(土・日・祝日・年末年始を除く)

編集・発行 宇治市男女共同参画支援センター

〒611-0021 宇治市宇治里尻5-9 JR宇治駅前 ゆめりあうじ内

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378 E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

おすすめBOOKS

宇治市男女共同参画支援センター 情報誌

リズム

RHYTHM

2015年11月

Vol.30

事業所でご活用ください♪

●情報誌「リズム」の送付

男女共同参画支援センター情報誌「リズム」を希望する事業所に送付します。「リズム」は宇治市ホームページからもダウンロードできますのでご活用ください。

お問い合わせは 宇治市男女共同参画支援センター

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378

E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

UJIあさぎりフェスティバル2015

輝け命! いきいき はつらつ つながる出逢い
～仕事・家庭・地域 生きること 育ちあうことの大切さ～

開催します!

市民の皆さんの楽しい企画を通じて、
男女がともに生き生きと暮らせる
まちづくりを考えるイベント、
UJIあさぎりフェスティバル。
子どもも大人も楽しめる企画でいっぱい
の2日間です。



とき 平成27年12月5日(土)10時～15時半
12月6日(日)10時～15時

ところ 男女共同参画支援センター(ゆめりあうじ)

6日(日)13時～15時 会議室1

◆メイン企画 「みんなで楽しむ！ゆめりあかがく俱楽部」
大人も子どもと一緒に科学を学びませんか。

・仮説実験授業 「もしも原子がみえたなら」+模型作り

全てのものは小さな小さな粒でできています。模型を作って、いつもは目に見えない空気の様子を見てみよう。（模型作り先着30名）

・ものづくり CDゴマ・ストロースライダー

CDやストローなどを使っておもちゃを作ろう。小さいお子さんも簡単に作れます。

◆講 師 街角かがく俱楽部

おまんじゅう、サンドイッチ、蒸しパン、ポップコーン、カレーライス、からあげ、雑貨の販売、カラーセラピー、からだゆるめ体操、ヨガ、ママとベビーヨガ、認知症予防ゲームなどの体験、人形劇、よさこい踊り、よさこい演舞、大正琴、アコースティックギター＆ボーカルのデュオコンサートなどのパフォーマンス、ちぎり絵、クリスマスカード、ガーランド、チョークアートボード、バスソルトつくり、バルーンアートなどの手づくりコーナーなどがあります。サンタさんも遊びにくるかも…？!
みなさんのお越しをお待ちしています。



女性の職場における活躍を推進する 女性活躍推進法が成立しました

女性が職業生活において、その希望に応じて十分に能力を発揮し、活躍できる環境を整備するため「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」が制定されました。

これにより、平成28年4月1日から、国・地方公共団体、301人以上の企業は、

- (1) 女性の活躍に関する状況把握・課題分析
- (2) その課題を解決するのにふさわしい数値目標と取組を盛り込んだ行動計画の策定・届出・周知・公表
- (3) 女性の活躍に関する情報の公表

を行わなければいけません。（300人以下の企業は努力義務となっています）

また、行動計画の届出を行い、女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良な企業については、

申請により、厚生労働大臣の認定を受けることができます。認定を受けた企業は、厚生労働大臣が定める認定マークを商品などに付することができます。認定マークについては、今後定められる予定です。

女性活躍推進法の詳細は、厚生労働省HP（女性活躍推進法特集ページ）をご覧ください。

[女性活躍推進法特集ページ](#)



その他のお問い合わせについては、最寄りの都道府県労働局雇用均等室まで

京都労働局雇用均等室 075-241-0504

受付時間 8時半～17時15分（土日・祝日・年末年始を除く）



オレンジリボン・パープルリボン キャンペーン

平成27年11月1日（日）～11月30日（月）

宇治市では、子どもに対する虐待と女性に対する暴力の根絶に向けて、それぞれの活動のシンボルマークを一本化し、オレンジリボン・パープルリボン キャンペーンを実施し、街頭啓発、啓発展示（図書・パネル）、セミナーなどを行っています。

「DVに気づいてください！」

DVには、殴る、蹴るといった**身体的暴力**だけではなく、
暴言を吐く、無視するといった**精神的暴力**、
性行為を強要する、避妊に協力しないといった**性的暴力**、
生活費を渡さない、仕事に就かせないといった**経済的暴力**、
手紙やメールをチェックする、外出や親せき、友人とのつき
あいを制限するといった**社会的暴力**、
子どもの前で暴力をふるったり、非難、中傷するなど、
子どもを巻き添えにした暴力があります。

DVが子どもに与える影響は心身ともに大きく、児童虐待防止法では**子どもの目の前の配偶者への暴力**
(DV)は児童虐待であると定めています。



.....関係団体のご紹介 街角かがく俱楽部



このコーナーは毎回宇治市男女共同参画支援センター関係団体を紹介しています。今回は「街角かがく俱楽部」さんをご紹介します。

2002年に発足し、原則として月2回、一般市民向けに＜自然科学＞、＜社会の科学＞、＜算数・数学＞等幅広い分野の講座を開かれています。定例の講座以外に、宇治市などが主催するイベント等にも、科学の出し物や「ものづくり」で参加しておられます。

message

「子どもがたのしい＜科学の授業＞は大人だってたのしいはず」。そういう思いから、＜街角かがく俱楽部＞はじめました。毎月いろんなテーマで＜かがく＞を楽しんでいます。会員制ではありませんので、興味のあるテーマのときにお気軽にご参加ください。

あさぎりフェスティバルのメイン企画で講師をつとめられます！
みんなで楽しむ！ゆめりあ かがく俱楽部
★詳しくは1面をご覧ください。

1階ギャラリーステップワン 展示日程

ギャラリーステップワンでは年間を通じて市民の皆さんの活動成果や作品などを展示しています。1月～3月の展示日程は右記のとおりです。
お見逃しなく！

期間	展示者	展示物
1/7～1/20	写真&川柳「宇治フォト575」	写真&川柳「フォト575」
1/21～2/3	Hot!ふれあいサロンのんこ	折紙、手芸作品その他
2/4～2/17	Hana花保育園	園児作品展示
2/18～3/2	宇治てまりの会	てまり
3/3～3/16	Fugue(フーガ)	活動紹介
3/17～3/31	サークル織姫	手芸

市民企画サポート事業 わいわいTRY塾 第142回おしゃべりサロン

私とエベレスト登頂に懸けた夢

～お母さん 生んでくれてありがとう！

おしゃべりサロンは、地域社会とのつながりの中で様々な活動をされている方をロールモデルに、その活動内容を発表していただくとともに、参加者と対話することで、市民にとって元気で心豊かな生活の糧となればとの思いで開催されています。

今回は、52歳から本格的な登山を始めて、2年で日本百名山、4年でエベレスト登頂を達成し、家族愛を大切に仕事・家庭・趣味のワーク・ライフ・バランスを体现してこられた木元正均さんから「生きている内に親孝行を」、「夢は叶う」のメッセージを込めて、エベレスト登頂の体験談と波乱万丈の人生を語っていただきます。



■発表者：木元 正均さん（中国・吉林省出身、姫路市在住）
■とき：12月15日（火）13時半～15時半
■ところ：宇治市男女共同参画支援センター
■定員：先着80名 ■参加費：300円
■申込先：中塚 能男さん（0774-43-6228）
河津 宗登さん（0774-24-6761）まで

